

平成23年度シラバス 第5学年「図画工作科」

広島市立広瀬小学校

目 標	・造形的な能力を働かせるとともに、自ら作り出す喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てるようにする。 ・材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて主題の表し方を想像するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力を高めるようにする。 ・作品などを進んで鑑賞し、その良さや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にできるようにする。	
	学期	到達目標
前 期	風が見えたら(造形遊び)	風が吹く場所を見付け、場所の特徴に合った材料や用具を考えて、風の動きを可視化するものをつくる
	感じたことを伝えたい(絵に表す)	自分が感じた情景のよさが伝わるように、材料や用具の特徴を生かして使ったり、表現方法を工夫したりして表す
	ねん土の板から(立体に表す)	粘土の板をつくり、曲げたりねじったりして生まれた形から、想像力を働かせて思い付いた生き物を立体に表す
	アニメーションを作ろう(工作に表す) <デジタルカメラでアニメーション/コンピュータでアニメーション>	コンピュータやデジタルカメラを使い、少しずつ形や位置などを変えてかいたり撮影したりしたものが、動いて見える楽しいアニメーションをつくる
	え？名前で絵(絵に表す)	文字の形を基にして様々な変形させたり色で表したりしながら、自分の名前を生かして絵に表す
	お気に入り研究所(鑑賞する)	自分のお気に入りのものを見付けて、理由を考えて発表し、生活の中で使うものよさや美しさに気付く
	不思議な絵(鑑賞する)	不思議に見える絵の理由を考えながら、表し方の面白さなどを味わう
	気持ちを表す形や色(絵に表す)	様々な気持ちや感じを形や色で表すことを試み、材料や用具の使い方を工夫しながら自分の方法でかく
	楽しく美しく伝えよう(工作に表す) <ポスターで表す>	形や色の組合せや構成を工夫して、社会や学校、住んでいる町について関心のあること、感じたことや考えたことをポスターに表す
	板を切り抜いて(工作に表す) <ゆかいなパズル>	電動糸のこぎりを使いながら1枚の板を切り抜き、楽しいパズルをつくる
後 期	使って楽しい焼き物を(工作に表す)	焼き物の成形と焼成について知り、自分で使ってみたい焼き物を、目的に合わせた方法でつくる
	想そのつばさを広げて(絵に表す)	物語の中で、心をひかれた場面の様子や登場人物の気持ち、雰囲気などがよく表れるように、構図や色の使い方を工夫して絵に表す
	線を集めて(立体に表す)	細長い材料の組合せ方やつなぎ方を試しながら美しいと感じられる形を見付けて立体に表す
	アレ？コレ、ナニ？(造形遊び) <本物そっくりに>	身近にあるものとそっくりなものを、材料を活用して作り出し、細長い材料の組合せ方やつなぎ方を試しながら美しいと感じられる形を見付けて立体に表す
	刷り重ねて表そう(絵に表す) <一版多色木版で/ほり進み木版で>	一版多色木版の特色を生かし、刷るごとに変化する過程を楽しみながら、版による表現のよさを味わう 彫る、刷るを繰り返して表す彫り進み木版の方法の特色を生かし、版による表現の楽しさやよさを味わう
アート・レポーターになつて(鑑賞する)	美術作品について、表されていることや、作者の表現の意図などを考え、人に伝えるための文章にまとめる	

図画工作科の評価

・図画工作科では4つの観点で評価します。

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりしている。	感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫している。	親しみある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりしている。

・次のような方法で見てください。

制作の様子	作品	作品紹介の内容	発言内容	アイデアスケッチ	機械の操作	展示方法	ふりかえりカード
作品カード							

おうちの方へ

- ・作品を持ち帰りましたら、作っていた時の話を聞いてあげたり、良い点を誉めてあげてください。できれば家の中に展示していただいて、作品を大事に扱う心や態度を育ててください。
- ・用具の取り扱いや手入れの仕方など学校で指導しますが、ご家庭の方からの声かけもお願いします。